

1 10年後に目指したい佐久市の方向性について

- ・ひとの姿 …… 世代や働き方が違って、それぞれ暮らしや仕事の中で、安らかさ、豊かさ、幸せ、満足を実感できる。
一人ひとりが、暮らしや仕事の中で、実感したい希望を持って、その実現を目指すことができる。
そのためには、一人ひとりが健康であることが必要
- ・まちの姿 …… 地域の特性が違って、それぞれまちの活力（にぎやかさ、楽しさ）が確保できる。
そのためには、一定の人口や地域内外の結びつきを確保することが必要

「ひとの姿」と「まちの姿」の好循環を図る。

2 基本理念・将来都市像の検討案について

【基本理念（基本的な考え方）の検討案】

■ 「市民の実感から始まり、実感に結びつく」

一人ひとりが「安全・安心、豊かさ、幸福、満足」への希望を持って、その実現を目指すことができるとともに、実現に近づくことができるまちづくりを目指す。

■ 「ひとと地域の絆をさらに強め、広げる」

人口減少による地域社会、地域経済の停滞を克服するため、さらなる一体感の醸成と世界を視野に入れたさらなる交流、結びつきの拡大を目指す。

■ 「新しい発展の可能性に挑戦する」

地域の特徴を生かした挑戦的なまちづくりによって、さらなる発展に向けて停滞のない前進を目指す。

（佐久市まち・ひと・しごと総合戦略との協調）

人口減少克服・地域経済活性化

【将来都市像（10年後の目指すまちの姿）の検討案】

■ 世代や住む場所、働き方にかかわらず、希望を持って

「安心・安全、豊かさ、幸福、満足を実感できるまち」

■ 生活の質を高め、地域を支え合うことができる

「健康な暮らしを営めるまち」

■ 地域が活性化する「結びつき、交流のあるまち」

■ 地域が活性化する「発展、前進し続けるまち」

■ 人口が減少しない「住み続けることができるまち」

■ 人口が増加する「住みたい（選ばれる）まち」

■ 人口が増加する「質の高い働く場のあるまち」

【将来都市像実現のための考え方】

○ 質の高い生活や地域社会、地域経済を支える健康長寿の推進

- ・日常生活や地域社会・経済を支えることのできる健康長寿を推進する施策の実施
- ・医療機関との連携による地域完結型医療のさらなる構築を推進する施策の実施

○ 豊かさを醸し出す地域文化、生活文化、芸術文化の熟成

- ・育まれて来た地域文化を将来に向かって継承していくとともに、心の豊かさを育む生活文化、芸術文化を享受することのできる施策の実施

○ 地域の一体感のさらなる醸成と世界を視野に入れた交流の推進

- ・高速道路や新幹線のさらなる延長に伴い、新たに結び付く地域とのお互いを生かすことのできる施策の実施
- ・医療福祉分野の国際交流、生産物・製造品の輸出、訪日外国人の観光・消費や東京オリンピック開催等の国際的な結びつきを生かした施策の実施
- ・ふるさと納税、移住促進など市外との結びつきを生かした施策の実施
- ・広域連携、地域間交通の確保など地域の結びつきを強化する施策の実施

○ 高速交通網の結節点など地域の特徴を生かしたさらなる発展に向けたまちづくりの推進

- ・様々な地域の特徴を生かした樋橋地区（都市開発）、臼田地区（健康）、長者原地区（農業）、佐久南 IC 周辺（交流）等のまちづくりの可能性に挑戦する施策の実施

○ 生活、地域社会、地域経済の希望を実現する「暮らしやすさ」、「住みやすさ」、「働きやすさ」の追求

- ・「佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な推進による働く場、働きの質の確保や出産、子育てなどにおける生活の質の確保等の人口減少克服のための施策の実施

【参考】「佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が目指すまちの姿

✓ 「若い世代の希望をかなえ、選ばれるまちを目指して」（戦略サブタイトル）